

平成 26 年度第 1 回佐渡市地方創生総合戦略策定・推進本部会議 会議録(概要)

I 会議の名称 佐渡市地方創生総合戦略策定・推進本部会議

II 開催日時 平成 27 年 2 月 23 日(月) 午前 10 時から 11 時 30 分まで

III 場所 佐渡市役所 3 階 大会議室

IV 議題

1. 佐渡市地方創生総合戦略策定・推進本部の設置について
2. 平成 26 年度補正予算(案)への対応について
3. 部会の役割と今後のスケジュールについて

V 出席者

甲斐市長、金子副市長、児玉教育長、池町総合政策監、源田議会事務局長、原田会計課長、計良総務課長、本間行政改革課長、伊貝財務課長、安藤世界遺産推進課長、計良地域振興課長、渡邊交通政策課長、村川市民生活課長、川上税務課長、名畑環境対策課長、鍵谷社会福祉課長、後藤高齢福祉課長、小路両津病院管理部長、山本農林水産課長、濱野観光振興課長、市橋産業振興課長、和倉上下水道課長、宮城建設課長補佐、菊地監査委員事務局長、佐々木農業委員会事務局次長、吉田学校教育課長、大橋社会教育課長、深野消防長
事務局(総合政策課): 渡辺課長、市橋課長補佐、笠井主任、渡部主任

VI 会議の概要

●開会・本部長(市長)挨拶

大都市への人口一極集中の結果、地方は人口減少・高齢化により経済活動が低下している。人口をどうやって取り戻すのか、或いは減り方をいかに少なくするのが、地方創生の大きな狙いになる。佐渡市として、独自の対策を実現するために国への提案が必要となる。提案、実践ができなければ、佐渡の人口は益々減少し、佐渡は活性化しない。我々に課せられた責任は重い。今回の地方創生の取組は、佐渡が良くなるかどうかの境目だと感じているため、真剣に取り組んでいただきたい。

●議事

1. 佐渡市地方創生総合戦略策定・推進本部の設置について
 - ・会議資料により渡辺総合政策課長が説明
 - ・当面は直接的に影響のない課もあるかもしれないが、佐渡市全体、職員全員で理解していくことが重要であるため、全課長を本部員としている。課員への連絡もしっかりとお願いしたい。
 - ・事務統括者は事務局案として池町総合政策監をお願いしたい。(本部長了承)
 - ・4つの目標を達成するため、4つの部会の設置を予定している。部会ごとに横の連携も必要となってくるため、課長級と課長補佐級がクロスで加わる形とする。

2. 平成 26 年度補正予算案への対応について

- ・会議資料により渡辺総合政策課長が説明

3. 部会の役割と今後のスケジュールについて

- ・会議資料により渡辺総合政策課長が説明

- ・人口ビジョンは総合政策課で作成中であり、原案ができたらず。総合戦略を総合政策課と部会で作成する。3 月中には人口ビジョン案を作成し、部会を開催してある程度の政策の方針、目標を設定したい。

4. その他

(副本部長(副市長))

- ・厳しいスケジュールであるため、今から継続的に進めなければならない。課長、補佐は課内での仕事の分担をしっかりとしておく必要がある。

(総合政策監)

- ・300 億円の政策コンテストを何とか佐渡に引っ張ってきたい。現在、検討している事業はあるが、その他に該当しそうな事業があれば早めに連絡をいただきたい。

(財務課長)

- ・今後のスケジュールにおいて、H28 の予算編成にどう繋がってくるのか見えないので、予算との連携を含めたスケジュールを組み立てていただきたい。